

令和元年度南城学校給食センター運営委員会会議録

- 1 開催日時 令和2年2月19日(水) 午後1時30分～午後2時47分
- 2 開催場所 花巻市立南城小学校 会議室
- 3 出席者 委員6名 代理出席1名

花巻小学校	南城中学校
校長 齊藤義宏	校長 小森田孝道
PTA会長 鎌倉公順	教諭 高原恵子

南城小学校
校長 佐々木力也
PTA会長 本宮信也
教諭 鎌田智絵（高橋正子教諭代理）

事務局3名
所長 八重樫靖
次長 鬼柳陽子
栄養教諭 在家香織

- 4 傍聴者 なし
- 5 協議 (1) 役員の互選について
(2) 平成31年度（令和元年度）学校給食運営内容について
(3) 令和2年度学校給食運営計画について
(4) 令和2年度学校給食費について
(5) その他

6 議事録

事務局：（鬼柳次長）規約により議長は運営委員会委員長が務めますが、議題1により委員長が互選されるまで、事務局にて進行いたします。議題1役員の互選について、事務局より説明いたします。

事務局：（八重樫所長）資料により説明。
（委員より事務局案の提案を求められる。）

事務局：（八重樫所長）事務局案を提案。

事務局：（鬼柳次長）ご異議等ございませんか。

一同：異議なし

事務局：（鬼柳次長）事務局提案のとおり決定しました。

議長：運営委員会委員長（南城小学校校長）佐々木力也進行。

次第に従いまして協議に入ります。議題2、平成31年度（令和元年度）学校給食運営内容について、事務局より説明をお願いします。

事務局：（在家栄養教諭）資料により説明。

議長：説明が終わりました。ご意見、ご質問等ございませんか。

一同：なし

議長：議題 2、平成 31 年度（令和元年度）学校給食運営内容について、事務局提案のとおり承認してよろしいですか。

一同：異議なし

議長：事務局提案のとおり承認されました。

議長：議題 3、令和 2 年度学校給食運営計画について、事務局より説明をお願いします。

事務局：（在家栄養教諭）資料により説明。

議長：説明が終わりました。ご意見、ご質問等ございませんか。

鎌倉委員：調理業務の委託化について、委託業者（調理員）に意識含め指導する機会はあるのか。

事務局：（在家栄養教諭）事前に衛生指導や児童生徒への給食提供前に、実際に給食を作る等トレーニングを実施予定。また、給食調理業務経験者と未経験者が「良い給食を作る」という同じ意識に向かうような雰囲気を栄養教諭・所長・次長で作っていきたいと考えている。

鎌倉委員：委託化により現在調理業務に従事している調理員は退職か勤務継続か。

事務局：（八重樫所長）委託会社選定は「プロポーザル方式」で実施した。その中で「継続して勤務をする希望のある職員（臨時補助員）を優先的に採用すること」を条件の一つに挙げ選定しているので、勤務希望の職員は採用されている状況であります。

小森田委員：勤務を継続する職員の割合はどの程度なのか。

事務局：（鬼柳次長）勤務継続については、ほぼ全員が継続する。仕分け作業員 1 名のみ退職する。

齊藤委員：学校によって年 1 回程度調理員と会食を行い、それが調理員の作る意欲や子どもたちの食べる意欲につながっていると感じる。花巻小学校ではその機会はないが 2 年生の授業の際に、在家先生が当日の給食調理作業の様子や調理士のコメントをビデオで撮影したものを上映し、その後実際にその給食を食べるという流れが子ども達にとっても好評である。「残さず食べよう」という子どもの意識にも繋がっていると思うので、学校と給食センター両方に無理のない計画で会食等の機会を設けることを考えていただきたい。

議長：その他にご意見、ご質問等ございませんか。

一同：なし

議長：議題 3、令和 2 年度学校給食運営計画について、事務局提案のとおり承認してよろしいですか。

一同：異議なし

議長：事務局提案のとおり承認されました。

議長：議題4、令和2年度学校給食費について、事務局より説明をお願いします。

事務局：(八重樫所長) 資料により説明。

議長：説明が終わりました。ご意見、ご質問等ございませんか。

齊藤委員：学年止めは今年度と変わらず実施で良いか。弁当等保護者への負担も考慮したい。

事務局：(在家栄養教諭) 給食費の公会計化にあたり、基本的に学年停止は行わないが、学年毎に給食実施日が異なっても、年間の給食実施日数が確保できるのであれば学年停止は可能。ただし、一つの学年で複数回実施されると食数管理が煩雑になるため避けていただきたい。

議長：来年度のセンター運営委員会の体制等はどうなっているのか。

事務局：(鬼柳次長) 検討段階です。

齊藤委員：南城センターでは2年前に値上げを実施しているが、来年度値上げに至った経緯や他のセンターの状況はどうなっているのか。また、消費者物価指数を根拠にするなら、毎年給食費を見直していくのか。

事務局：(八重樫所長) 副食費を計算するために消費者物価指数を使用はしているが、あくまでも購入実績に対して指数を使用しているだけである。主食・牛乳についても資料にある考え方に基づいて計算し、毎年給食費の見直しをしていく。他のセンターの状況については、旧花巻市内は給食費の単価は統一、給食日数は行事等学校の状況に合わせて決定のため、センター毎に異なる。

鎌倉委員：来年度の給食費について、学校(P T A事務局)側からP T A総会等で保護者への説明をするのであれば、どの学校でも同じ説明ができるように統一した資料の配布を希望したい。

事務局：(八重樫所長) 学校給食管理室と相談させて欲しい。

鎌倉委員：公会計化になるにあたり未納について対策等はどのようになっているか。公会計化で未納が多くなるのではないか。現在学校では校長等で家庭訪問、期末面談時に合わせて対象の保護者に対しP T A役員で面談実施等の対策をとっている。

事務局：(八重樫所長) 来年度、どのような対策をするかはこれから検討となる。学校等に声掛け等協力いただく場面もあると思う。

議長：その他にご意見、ご質問等ございませんか。

議長：議題4、令和2年度学校給食費について、事務局提案のとおり承認してよろしいですか。

一同：異議なし

議長：事務局提案のとおり承認されました。

議長：議題5、その他であります。皆様から他にございますか。

一同：なし

議長：以上で本日の協議について全て審議が終わりました。

これにて議長職を解かせていただきます。ありがとうございました。